

# 天沼中だより

令和4年3月25日  
杉並区立天沼中学校  
<http://www.suginamishchool.ed.jp/amanumachu/>



## 1年間 ありがとうございます。

～ 3月10日の全体保護者会より 一部抜粋 ～

校長 松尾 了

今年度も新型コロナウイルス感染症対策の影響で、学校としましては予期しない多くの困難がありました。4月の保護者会で、「中学生という、多感で多くの学びが得られるこの時期にこそ、人との直接コミュニケーション、体験を伴った知の獲得と思考力の醸成が必要となるので、社会醸成を鑑みながらですが、教育活動は『中止ありき』ではなく『どのように対策を講じれば、実施が可能となるか』という視点で、可能な限り教育活動を実施します。」とのお話をさせていただきました。皆様のご理解とご協力をいただきながら、今年度は、主な教育活動を中止することなく実施できました。本日まで、無事に活動できましたこと御礼申し上げます。

この1年間、一部、落ち着かない言動、例えば衝動的な暴力行為や暴言などが見られたことはありましたが、多くのお子さんたちはコロナ禍という制約の中であっても本当によく頑張ってくれました。本校の教育目標「自主、自律、共生」の精神を發揮しながら、コロナ禍であってもできること、やれることを探し、活動に取り組もうとする姿勢が随所にみられました。その姿勢が行動や活動に結びついて、経験から得られる学び着実に得ることができていた様子が行事や放課後等の活動、そして日常の取組や他愛ない仕草から、多くみられました。委員会活動での感染症予防対策の呼びかけ、運動会や文化発表会、校外学習や宿泊行事、ボランティア活動、あいさつ運動の桜のポスターや卒業式へ向けた取組など、学校だよりを始め様々

にお伝えさせていただいてはおりますが、ほんの一部の紹介です。生徒たちはできることを考えて、一生懸命に取り組んで、大きく成長し、来年度への進級を迎えることができる1年間でした。

「春休み」という節目の休みを契機に、ご家庭でもお子さんとこの1年間を振り返っていただき、進級にあたり、来年度への希望や目標について語らっていただけますと幸いです。

今年度、学校へのご協力をいただきましたことに感謝を申し上げますと共に、来年度も保護者、地域の皆様のご理解とご支援をいただけますようお願い申し上げます。結びとさせていただきます。1年間ありがとうございます。



生徒会役員会で考案。生徒一人一人が桜の花びらを貼って可視化した、挨拶運動の成果です

## 別れの言葉

### 在校生代表

日差しの中に春の気配が感じられるようになった今日この頃。3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表してお祝い申し上げます。「ご卒業おめでとうございます」と3年生に言う日がきてしまったことに悲しみがこみあげ、それと共に想像よりも早くこの時が過ぎてしまったことに大変愕然としています。明日もまた学校に行けば、朝日の光とともに3年生とすれ違う、そんな私たちの日常が続くような気がしてしまいます。

さて、皆さんは今、天中生として過ごした3年間の中で、どのようなことが深甚な思い出として残っていますか。迫力のあるリレーで3年生の意地を見せつけた運動会。他学年の憧憬の的になり、「私たちが天中の3年だ」というような声が聞こえそうなほど、深く響き渡る歌声を聞かせてくれた合唱コンクールなど、たくさんあると思います。ですが、私たちが考える思いではこんな代表的な行事だけではない気がします。例えば、部活動の人同士で話す、「今日再登校？」という会話。「明日は職員会議があるので5時間授業になります」という担任の声と重なるようにどっと湧き上がる教室。テストの後に話す、テスト中大量にペンを落としていた人の話。皆さんは今、数えきれないほどのたくさんの思い出が頭の中を駆け巡っているのではないのでしょうか。そんな中、皆さんが先輩として学校生活を迎えようとしたとき、新型コロナウイルスが猛威を振るいました。ここから私たちの生活は一変し、とても不自由で窮屈なものになってしまいました。ですが、皆さんの場面で不安や混乱に屈することなく、今、できることに最大限の力を注いでいた先輩方の姿。その姿は大変偉大で凛々しく見えました。

本日、先輩方はそれぞれの道に人生を歩みだされます。私たちがこれからできることは、先輩方がこれからの天中を心配して後ろを振り返ることがないように、必死に今の天中をよりよくすることです。私たちは先輩方が天中を背負って活躍する姿を追いかけ続け、見続けていました。ですから、同じように、でも試行錯誤しながらよりよい学校を作っ

て見せます。いよいよお別れの時となりました。先輩方の後輩として、この学校でともに生活できたことを心から誇りに思います。本当にお世話になりました。先輩方のさらなるご活躍をお祈り申し上げ、送辞とさせていただきます。

### 卒業生代表

私たちが天沼中学校で過ごした3年間。本当にいろいろなことがありました。

先輩や先生方、そして同級生たちと初めて対面した入学式。これからどんな中学校生活が始まるのだろう、という期待と新たな環境での生活に対する不安を抱えながら臨席しました。緊張しながら参加したフレンドシップスクール。入学したの2泊3日のミニ旅行で不安が大きかったですが、たくさんの友達を作ることができて、とても有意義なものになりました。



中学校生活初めての運動会。出会って2か月のクラスメイトに自分の思いを伝えることができなかつたり、思うように意見がまとまらなかつたり、うまくいかないこともたくさんありましたが、そのたびに話し合いをし、自分たちの力で解決に導いていくことができました。また、学年を超えた初めての交流をし、とてもよい思い出にすることができました。

広い杉並公会堂に歌声を響かせた合唱コンクール。一人一人が自主的に練習に参加し、声を出していくことでより良い合唱を創り出せるということを実感できました。

2020年2月。中学2年生に向けて、いよいよ後輩ができる大きな期待を抱いていた矢先、私たちは新型コロナウイルスという大きな見えない壁にぶち当たりました。1日1日と状況が変化していき、3月、突然長い休校期間に入りました。そろそろ学校が再開する、と思っていたらまた休校が延長され、「先が見えない」とはまさにこのことかと思知らされました。しかしこの経験があったからこそ、毎日学校に行くことのできるありがたさ、日常の大切さを身に染みて感じることができました。

開催することができ、喜びに包まれた2回めの運動会。コロナ禍で例年とは違う多くの制限の中でどうすれば安全に、そして楽しく運動会をすることができるのか。新しい競技を加えるなど工夫もたくさんしました。この時、私たちはできないことを単純にできないと嘆くのではなく、どうすればできるのか、どこを工夫できるのかなどをみなで知恵を絞り、ともに協力しあい、物事に取り組むことで「不可能」を「可能」に変えることができると学びました。また、1年前とは大きく異なり、先輩という立場になったこともあり、さまざまな場面で1年生だったころとはまた違った緊張をすることがありましたが、クラスでの結束力を高められ、得るものが多い運動会にすることができました。



この年、残念ながら開催することのできなかった合唱コンクール。先輩や後輩の前で披露することはできませんでしたが、練習の積み重ねのおかげでクラスの団結力が一気に高まったと感じました。

ついに突入した最高学年。天沼中学校の代表として胸を張っていけるような3年生でありたいという思いをもって進級しました。



制限がたくさんある中、行うことができた合唱コンクール。限られた時間の中、最大限の力を本番で発揮できるようにしました。コロナ対策で輪になってお互いの顔を見ながらの練習はできませんでしたが、間を空けて横一列に並ぶなど様々な工夫をして練習しました。最後には悔いなくクラス全員で同じ方向を向き、本番を迎えました。

そして、3年生は大きな岐路に立たされました。進路を決めていくうえで悩んだり、思うようにいかなかったりすることがありましたが、家族や先生が真剣に私たちに向き合ってくれたおかげで無事に今を迎えることができました。



中学校生活3回目、そして最後の運動会。最高学年として1、2年生のお手本となるようなフェアプレーをしようと心がけて臨みました。競技だけでなく、運動会前後の準備や片付けにも一人一人が責任をもって取組み、良い運動会を私たち自身で作り上げられました。直前まで行けるのかさえ分からなかった京都・奈良への修学旅行。東京では感じることにできない京都や奈良を中心とした古い街並みや日本文化を肌で感じるに至りました。昨年の先輩方は残念ながら行くことができず、今年も行けるのか行けないのかギリギリまで様子見だった中、開催が決まり、一人一人がより天中3年生としての自覚をもち、想像よりも充実した修学旅行にすることができました。念願の修学旅行を実現できたのも、校

長先生をはじめとする先生方のおかげであり、感謝の気持ちでいっぱいになりました。天沼中学校3年間のたくさんの思い出を挙げて振り返った今、様々な思いがよみがえりました。このような思い出をつくるのも私一人だけではけしてできませんでした。先生方はいつも私たち一人一人を丁寧にみてくださり、誰かが間違った方向に行きそうなきときにはきっちり叱ってくださいました。夜遅くまで学校に残って、私たちが成長していくために必要な学びをより充実した形で得られるよう、力を注いでくださり、本当にありがとうございました。

唯一、3年間私たちの担任をしてくださった〇〇先生、いつも優しく時には厳しく一人一人のことを最後までおもしろくしてくださいました。〇〇先生がプレゼントしてくれたミサガは一生の宝物です。誰よりも生徒思いの◇◇先生。世話の焼ける私たちを今日まで見捨てることなく指導してくださったので、ここまで成長することができました。いつも面白い話で私たちの雰囲気をもてなしてくれた△△先生。肩を傷めている中でも私たちのことを一番に考えて見守ってくれました。

学校の安全を守ってくださった警備員の方々、ありがとうございました。用務主事さんがた、いつもきれいな、掃除の行き届いている学校で、とても過ごしやすかったです。また新型コロナウイルスの対策として、私たちが帰った後に隅々まで消毒などをしてくださり、ありがとうございました。朝早くから給食を作ってくださいました。栄養バランスの考えられた給食はとても美味しく、毎日の楽しみの一つでした。ありがとうございました。

不安やつらさを体感したり、楽しさを一緒につくってきたりしたこの106人の仲間たち。時には意見が割れたりしてもめたこともあったけれども一緒に楽しむことで成長し合うことができました。このような仲間たちに恵まれ、出会うことができ本当によかったです。ありがとうございました。

こんな頼りない私たちについてきてくれた後輩たち。いつも良い背中を見せないと、と思うきっかけになり、最高学年という自覚と責任を感じさせてくれました。ありがとうございました。この先、嬉しいこと楽しいことだけではなく、しかし自分たちなりに考え、仲間に対する思いやりをもち、一つ一つの壁を乗り越えて行ってください。その先にはきっと充実した日々が待っているはずです。

そしていつも一番近くで私たちのことを見守って下さったお父さん、お母さん。仕事がいくら忙しくても大変でも、私たちのことを一番に考えてくれ、どんなに小さな変化にも気付いてくれました。そんな姿を身近で見ること、お父さんお母さんのように、仕事に生きがいを感じられる働き方をしたい、人の役に立つ喜びを実感したい、という思いをもって進路決定に臨めたような気がします。時には反発したり、理不尽に怒ってみたり、八つ当たりしたり、たくさんたくさん迷惑をかけました。そんなときでもいつもそばに寄り添ってください、私たちの味方でいてくださいました。ありがとうございました。

さて、いよいよお別れが近づいてきました。そして全部で9年間の義務教育期間が終わろうとしています。

**How lucky we are to have such people that makes saying goodbye so hard.**

さよならを言うのがこんなに辛い相手がたくさんいるなんて、私たちはなんて幸せなのでしょう。僕たちを導き、助け、励まし続けてくださったすべての方々のお陰でここまで突っ走って行くことができました。これからは天沼中卒業生としての自覚、責任、そして誇りをしっかりもち、一人一人別の道を歩んでいきます。本当に本当にありがとうございました。

令和4年3月18日 第73回卒業生一同



## 3月の思い出

前号までにご紹介できなかったイベントについてご紹介します。



〈敬称略〉

3月14日(月)久しぶりの全校集会で、たくさんの表彰が行われました。

区連合文化祭 (美術、技術家庭) 出品者

※氏名は11月学校だより参照

華道部 初等科証書	1年	2名
区読書感想文 佳作	1年	1名
薬物乱用防止ポスター	1年	1名 (優秀賞)
同 標語	3年	1名 (地区会長賞)
区書初め展	3年	2名
	2年	2名
	1年	2名
東京都防災標語	1年	1名
“大丈夫?”一人を助けるあなたの手”		
青少年善行表彰 (生徒会役員)	2年	3名
	1年	4名
人権作文感謝状	2年	4名
	3年	3名
同 作文委員会賞	2年	1名

### 第2学年 本校3年ぶりの

### 苗場スキー移動教室 3/2~4

3日間、お天気に恵まれ、ほぼ時間通り、全員元気に帰ってきました。保健室の「湿布」を1枚も使わなかったなど、保健室をほとんど使わずにすみ、自主自律、健康安全管理もしっかりできていました。



天中時代のユニフォーム



偶然、  
関戸先生のお知り合い

### 3/9オリパラ教育講演会 ようこそ先輩!丸橋一陽<sup>ただあ</sup>様

(株)ATHLETA 社長、本校卒業生が来校。スポーツ用品会社を起こしたお話、世界の有名スポーツ選手との交流など、全校生徒にお話しいただきました。



### 3/12 1学年職業人ワークショップ ~学校支援本部事業~

★ご協力いただいた方々★ ありがとうございます。  
各グループ、3人の方のお話を真剣に聞いていました。

3月11日、12日 保健体育科

## ダンス授業成果発表会

とにかくみんな楽しそうでした!保護者の皆様もたくさんおいいただきました。



1年間、学校だよりをお読みいただきありがとうございました。紙面についてご意見等がありましたら、副校長までご連絡ください。参考にさせていただきます。

